

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和 2 年度 of 事業報告書

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人
福祉の里なかつ応援隊

1、事業成果

令和 2 年度は、新型コロナウイルスの感染予防対策に始まり感染防止対策に終わった感があるものの、幸いにも利用者の皆様や施設職員に感染者を出すことなく年度を終えたことに安堵している状況ですが、今後も気を緩めることなく新型コロナウイルスの感染予防対策に万全を期してまいります。

ただ、感染予防対策の代償は大きく、ボランティアの指導により毎月一回定期的に実施されていたコーラス・大正琴教室や手芸教室等の休止、地域住民の皆様や他の NPO 法人との共催で取り組む「秋祭り収穫祭」や小規模多機能の家水車とグループホームこもれびの里の利用者様の合同によるバーベキュー大会など、今日まで継続して実施して参りました年中行事の大半が中止を余儀なくされました。

また、法人事業として三保校区内のスーパーで実施している「介護寄り合い相談所」事業や職員同士の連携強化を図る「コミュケ・ランチ」事業も休止せざるを得ませんでした。社会貢献活動として取り組んでいます近隣自治区が実施する資源回収への協力や地域清掃活動は継続することができ、一応の成果を上げることができました。

他方、新規事業の居宅介護支援事業所の開設につきましては、新たにケアマネージャーを採用し、令和 2 年 11 月に施設敷地内の一角に居宅介護支援事業所「ケアサポートややま」を開設することができました。今後、居宅介護支援事業所の管理者要件である主任ケアマネージャーの資格を令和 6 年 3 月末日までに取得できるように育成に努めるとともに、介護保険サービスと利用者をつなぐためのサービスの提供に尽力してまいります。

尚、令和 2 年度の事業重点項目の活動実績につきましては、次のとおり報告いたします。

法人本部事業報告

1、居宅介護支援事業所の開設

令和 2 年 11 月に居宅介護支援事業所「ケアサポートややま」を開設し常勤の介護支援専門員 1 名を配置いたしました。これにより居宅の要介護者が居宅サービス等を適切に利用できるよう、心身の状況、環境、ご本人様の希望を勘案し、居宅介護サービス計画の作成、サービス事業者等との連絡調整等の行い利用者様一人ひとりに合ったケアプランの提供が可能となりました。

活動内容の詳細につきましては、事業所毎の報告に記載しています。

第1号議案

2、看護小規模多機能型居宅介護施設建設について

第8期中津市介護保険事業計画において地域密着型サービスの整備項目に「医療ニーズの高い要介護者への支援を図ることを目的に看護小規模多機能型居宅介護施設の整備を1か所行う。」との計画案が示されましたので、現在公募に向けて関係各事業者および建設候補地の地権者の方々と協議を進めています。

令和2年度事業報告小規模多機能の家水車

1、適正利益の確保に向けた取り組み

安定した収入を確保する為、居宅介護支援事業所等の関係機関への定期的な訪問し、登録者の積極的な受け入れに努めましたが、水車の介護事業収益は46,267千円と対前期5,886千円の減少となりました。要因は入院や死亡およびこもればの里への転所等の理由により合計9名が退所したことによります。新規利用契約者は10名確保出来ましたが、内5名は利用期間が1か月から3か月未満と短期利用で終わったこともあり安定的な事業運営ができませんでした。令和3年3月末の利用者数は18名(年間平均19.9人)です。年間を通し施設利用の相談を受けるものの、契約まで至らないケースも多いのですが、今後も利用促進に向けて継続的な活動を実施します。

今年度は、居宅介護支援事業所ケアサポートややまとの連携、情報の共有も図り令和3年度の収入目標の達成を目指します。

2、人材の育成

専門性のある高い介護技術及び知識の習得の為、コロナ禍ではありますが出来る範囲での内部研修会、勉強会を実施しました。(年12/12回 達成率100%)

また良質な介護サービス提供の目安とされている職員の常勤換算における介護福祉士(管理者、ケアマネジャー含め)の割合が50%以上になるように、積極的に資格受験を促します。(令和4年1月に介護福祉士試験1名受験予定)

3、地域との交流事業

新型コロナウイルスの影響や感染防止の観点から地域住民との交流、地域の行事への参加、水車デイサービスでは、ボランティア講師によるサポーター事業(大正琴教室、手芸教室、コーラス教室)も実施出来ませんでした。

今年度も予断を許さないコロナ禍ではありますが、ご利用者様に喜んで頂けるように個別、集団レクリエーション、リハビリの工夫や施設内での行事を計画し提供していきたいと思っております。

4、訪問介護体制の充実

住み慣れた在宅で利用者が安心して生活ができる支援を提供するため、令和2年度はデイサービス利用がなく、訪問サービス利用の利用者様に、日に2回の訪問対応・買い物支援・お掃除支援・健康チェック・配食サービスなど、利用者様本人とご家族の希望をお聞きし、ニーズに柔軟に対応したサー

第1号議案

ビス提供に努めました。

次年度も、利用者の介護ニーズに応じてサービス提供できる訪問体制を継続して行きたいと思っております。

令和2年度事業報告「グループホームこもればの里」

1、適正利益の確保に向けた取り組み

医療機関、中津市包括支援センター、各居宅支援宅事業所に訪問や電話で連絡をとり、ご利用中の方の相談や空室状況について、情報提供を行う。合わせて、小規模多機能の水車についても、情報提供をさせて頂いた。中津市内は、介護施設も多くサービスの充足もみられており、今後も計画性をもって訪問回数を増やしていきます。

2、人材の育成

1名の准看護師による介護福祉士の資格習得を達成しました。(南ユニット)

認知症介護実践者研修の受講については、コロナ感染対策や県の事情により、研修会の参加は見送りとなりました。

施設内研修については、開設時から年間研修計画を立案して、(必要な研修会を含めて)研修会の実施をしています。必要な研修は、続編を決めて繰り返し行っていきます。

3、地域との交流事業

コロナ感染対策と感染拡大の防止の為に、令和3年1月より「介護寄り合い相談所」の運営の運営を休止しています。今後、感染者の状況を観察しつつ早期再開に向けて検討していきます。同時に、地域訪問と合わせて実行をしていきます。

4、利用者の安全確保と家族との関係の構築

ご利用者の安全確保の取り組みについては、主にかかりつけ医と密な連絡をとり、認知症や慢性疾患の悪化を予防することに努めました。また、協力医療機関の賀来先生には、不定期であるが、施設まで往診をして頂いています。年度前半は、入退院の頻度は高く、入院後の他施設への転居がありましたが、後半はご利用者の健康状態は落ち着かれて、安定した生活を過ごしていただいています。看護師(管理者)がスタッフと健康管理を行い、重度化を防ぐために、早めの対応をしていきます。

5、令和2年度の売上について

介護事業収益は69,695千円と対前期718千円減少しました。要因は退去による空室の合計日数が172日、入院日数が189日と計画値120日を大幅に超過したことにより稼働率の低下・介護事業収益の減少を招きました。(4)に報告したように、可能な限り当施設内で医療と介護の両面で、生活を支えていけるようより質の高い介護サービスを提供し、入院日数の抑制を図るとともに他施設との情報共有による利用見込者の確保に努めてまいります。

居宅介護支援事業所 ケアサポートややま 令和2年度事業報告

1, 取組状況

令和2年11月2日開設以来、以下の取り組みにより当事業所のアピールを実施してまいりました。

- ・事務長及び統括管理者と共に関係各所へのご挨拶に訪問実施しました。
中津市介護長寿課、医療機関、民生委員等。
- ・近隣住民の方たちへのご挨拶に伺いました。
周知チラシ配付し当事業所のサービス内容を説明しました。
- ・地域包括支援センター三光園様との介護予防業務委託契約を締結しました。
月に1回以上は三光園様へ訪問し情報収集に努めました。
- ・ホームページにて事業所開設に関する情報を発信しました。
令和元年にホームページを立ち上げてはいたものの更新が滞っていました。今後は当事業所が中心となり更新し水車・こもればの里を含め情報発信を行います。
- ・介護支援専門員協会へ登録しました。
日本協会・県協会・市協会へ入会し情報入手および人脈形成に努めています。
- ・中津市内外の講演会などへ積極的に参加
コロナ禍ということで直接訪問参加が困難なことが多い為、施設全体のリモート環境を整備しzoom会議への参加および面会等に活用しています。

2, 相談案件

現状、地域包括支援センター三光園様からの依頼がほとんどであり、地域の方々や医療機関などから当事業所への直接依頼の実績はありません。当事業所へ直接依頼をいただくためには、知名度と信頼度を上げなければいけないと考えています。信頼度を上げる為には実績を積み重ね続ける必要あるため時間がかかり容易ではないですが、知名度を上げる取り組みを着実に実行し相談件数増加に結び付けます。

5, 実績

令和3年6月1日時点でのマネジメント件数

事業対象者	2件
要支援	7件
要介護	1件
マネジメント予定	3件

※水車への仲介は令和2年度中に要介護1件

第 1 号議案

2, 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施時期 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従業員の人数 (D) 受益対象の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
老人福祉法に基づく老人居宅生活支援事業	実施しなかった		
介護保険法に基づく居宅サービス、地域密着型サービス、居宅介護支援に関する事業	・小規模多機能の家水車の運営事業 ① 利用者に対する「泊り・通い・訪問」のサービスの提供 ② 施設を介した地域住民との交流事業	(A) 令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日 (B) 中津市大字伊藤田 1064 番地 1 (C) 12 名 (D) 中津市の住民で介護認定を受けたもの (E) 19 名(登録者 29 名迄)	46,267
	・グループホームこもれびの里の運営事業 ① 介護保険法に基づく居宅サービス、地域密着型サービス ② 認知症対応型共同生活介護	(A) 同上 (B) 同上 (C) 23 名(内厨房 5 名) (D) 同上 (E) 18 名(定員 18 名)	81,323
	・居宅介護支援事業所ケアサポートややま ① 居宅要介護者の要介護認定申請支援 ② ケアプラン作成 ③ 介護サービス事業者との連絡・調整	(A) 令和 2 年 11 月 2 日～令和 3 年 3 月 31 日 (B) 同上 (C) 1 名 (D) (E) 2 名	9
地域生活支援ネットワーク構築事業	実施しなかった		
地域福祉ニーズに関	介護よりあい相談所	(A) 令和 2 年 4 月 1 日～	0

第1号議案

する調査研究事業	の開設	平成31年3月31日 (B)家室フードセンター (C)1名 (D)地域住民 (E)地域住民	
地域福祉を推進するための啓発啓蒙活動	実施しなかった		

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)
該当なし			

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分が明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項をさだめているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

活動計算書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人 福祉の里なかつ応援隊

自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

受取入会金 11,000

【受取寄付金】

受取寄付金 50,000

【受取助成金等】

受取助成金 1,580,400

受取補助金 (工口補助) 1,289,000 2,869,400

【事業収益】

介護事業収益 115,980,196

介護保険給付費収入 (89,339,123)

介護保険(自己負担)収入 (10,590,375)

介護保険外収入 (16,050,698)

給食費収入 14,291,100

利用者等外給食費収入 36,000 130,307,296

【その他収益】

受取 利息 19

雑 収 益 7,804 7,823

経常収益 計

133,245,519

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当(事業) 84,072,354

臨時雇賃金 4,808,919

法定福利費(事業) 13,181,308

福利厚生費(事業) 568,348

人件費計 102,630,929

(その他経費)

印刷製本費(事業) 291,375

会 議 費(事業) 6,930

旅費交通費(事業) 2,840

研 修 費(事業) 93,610

車両維持費(事業) 965,649

通信運搬費(事業) 339,425

消耗品 費(事業) 2,749,746

消耗什器備品費(事業) 99,000

修 繕 費(事業) 64,600

水道光熱費(事業) 3,432,223

地代 家賃(事業) 390,000

賃 借 料(事業) 1,981,881

減価償却費(事業) 11,078,995

保 険 料(事業) 872,359

諸 会 費(事業) 17,000

租税 公課(事業) 1,217,404

負 担 金(事業) 20,000

支払手数料(事業) 102,553

活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人 福祉の里なかつ応援隊

自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月31日

食 材 費(事業)	4,138,233		
食事材料(事業)	(3,983,443)		
おやつ他(事業)	(154,790)		
支払 利息(事業)	2,775,741		
委 託 料(事業)	1,747,732		
教養娯楽費(事業)	23,288		
雑 費(事業)	<u>218,288</u>		
その他経費計	<u>32,628,872</u>		
事業費 計		135,259,801	
【管理費】			
(人件費)			
役員報酬	3,057,000		
給料手当	1,940,250		
法定福利費	<u>293,287</u>		
人件費計	<u>5,290,537</u>		
(その他経費)			
旅費交通費	27,000		
水道光熱費	198,843		
接待交際費	116,430		
減価償却費	666,279		
保 険 料	42,799		
支払 利息	<u>78,294</u>		
その他経費計	<u>1,129,645</u>		
管理費 計		<u>6,420,182</u>	
経常費用 計			<u>141,679,983</u>
当期経常増減額			△8,434,464
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
固定資産除却損		<u>2</u>	
経常外費用 計			<u>2</u>
税引前当期正味財産増減額			△8,434,466
法人税、住民税及び事業税			<u>71,000</u>
当期正味財産増減額			△8,505,466
前期繰越正味財産額			<u>13,820,516</u>
次期繰越正味財産額			<u>5,315,050</u>

貸借対照表

特定非営利活動法人 福祉の里なかつ応援隊
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和 3年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	7,556,795
小口現金	42,436	短期借入金	32,383,631
普通預金	6,285,296	預り金	928,977
定期積金	280,000	未払法人税等	71,000
現金・預金計	6,607,732	流動負債計	40,940,403
(その他流動資産)		【固定負債】	
未収収益	18,154,155	長期借入金	117,589,000
その他流動資産計	18,154,155	固定負債計	117,589,000
流動資産合計	24,761,887	負債合計	158,529,403
【固定資産】		正味財産の部	
(有形固定資産)		【正味財産】	
土地	4,515,000	前期繰越正味財産額	13,820,516
建物	84,843,173	当期正味財産増減額	△8,505,466
建物附属設備	31,023,304	正味財産計	5,315,050
構築物	16,880,951	正味財産合計	5,315,050
車両運搬具	149,779		
什器備品	1,024,455		
有形固定資産計	138,436,662		
(無形固定資産)			
ソフトウェア	215,000		
無形固定資産計	215,000		
(投資その他の資産)			
権利金	361,684		
出資金	50,000		
長期前払費用	19,220		
投資その他の資産計	430,904		
固定資産合計	139,082,566		
資産合計	163,844,453	負債及び正味財産合計	163,844,453

財 産 目 録

特定非営利活動法人 福祉の里なかつ応援隊
全事業所

[税込] (単位:円)
令和 3年 3月 31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

小口 現金	42,436	
普通 預金	6,285,296	
定期 積金	<u>280,000</u>	
現金・預金 計	6,607,732	

(その他流動資産)

未収 収益	<u>18,154,155</u>	
その他流動資産 計	<u>18,154,155</u>	

流動資産合計

24,761,887

【固定資産】

(有形固定資産)

土 地	4,515,000	
建 物	84,843,173	
建物附属設備	31,023,304	
構 築 物	16,880,951	
車両運搬具	149,779	
什器 備品	<u>1,024,455</u>	
有形固定資産 計	138,436,662	

(無形固定資産)

ソフトウェア	<u>215,000</u>	
無形固定資産 計	215,000	

(投資その他の資産)

権 利 金	361,684	
出 資 金	50,000	
長期前払費用	<u>19,220</u>	
投資その他の資産 計	<u>430,904</u>	

固定資産合計

139,082,566

資産の部 合計

163,844,453

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	7,556,795	
短期借入金	32,383,631	
預 り 金	928,977	
未払法人税等	<u>71,000</u>	

流動負債 計

40,940,403

【固定負債】

長期借入金	<u>117,589,000</u>	
-------	--------------------	--

固定負債 計

117,589,000

負債の部 合計

158,529,403

正味財産

5,315,050